

開催日時	平成25年7月30日（火）	会場	（一社）神奈川県建築士事務所協会 会議室			
出席者	担当副会長 棕茂廣 担当理事 福田亮一 委員 堀池恒史 伊藤勉 寺坂良明 高野淳一 内田幸夫 石関五郎 事務局 野口友弘					

○棕副会長挨拶

○福田担当理事挨拶

1. 委員長および副委員長の互選について

委員長および副委員長の互選がなされ、下記のとおり決定された。

委員長	寺坂良明	
副委員長	堀池恒史	（担当：耐震）
〃	石関五郎	（担当：構造・解析）
〃	伊藤勉	（担当：金物、ツーバイ、大型木造住宅）
〃	内田幸夫	（担当：伝統木造）

○寺坂委員長 議事・進行

2. 活動方針および事業計画について

前期に引き続き講習会等を実施し収益を確保するとともに、特に今期については、成果品の作成に重点を置くことが確認された。尚、成果品の作成にあたっては、副委員長1名+委員にて班を構成し、作業経過を委員会で報告することとした。

3. 勉強会および見学会の開催について

【耐力壁計算およびN値の計算方法について勉強会（初級編）】

開催日時	9月19日（木）13：30～18：00
講師	内田副委員長、高野委員
運営	寺坂委員長、石関副委員長、伊藤副委員長、三橋

【ツーバイフォーについて勉強会（初級編）】

開催日時	10月16日（水）13：30～18：00
講師	伊藤副委員長
運営	次回委員会にて検討

【カネシン試験センター・耐力壁試験見学会】

開催日時	11月20日（水）14：00～17：00
運営等	次回委員会にて開催内容および試験体について検討

【伝統的木造建築に関する講習会（意匠・施工編）】

開催日時	平成26年3月を予定。
運営等	今後の委員会にて検討

4. 大建工業依頼の「耐震診断実施事務所紹介制度」受入れの検討について

このたび大建工業より依頼があった標記紹介制度の受入れについて、7月16日開催の理事会へ上程したところ、再度当委員会においてリスク等の検証を行うよう指示があった。このことについて、寺坂委員長、堀池副委員長、伊藤副委員長、高野委員にて受入れ案および質問事項の取り纏めを行い、8月中に大建工業側と打ち合わせを行うこととした。

5. その他

お寺の耐震改修現場見学会について

内田副委員長より、横須賀地区に所在するお寺の耐震改修現場見学会開催について提案がなされ、開催へ向け内田副委員長を中心に施主側と調整を行うこととした。

次回委員会開催について

平成25年9月19日（木） 11：00～ 神事協会議室にて

以上

開催日時	平成25年9月19日(木)	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室		
出席者	担当副会長 棕茂廣 担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒史 委員 高野淳一 事務局 野口友弘	石関五郎 山口雄 高井俊太	伊藤勉 三橋香織	内田幸夫	

○棕副会長挨拶

○福田担当理事挨拶

○寺坂委員長挨拶・議事進行

1. 各種勉強会および見学会の開催について

(1) 耐力壁計算およびN値(9/19)

本日の運営に関する報告および確認がなされた。

- ・受講申込者が23名(内、会員外10名)。会員外受講者へは入会案内一式を配布する。
- ・司会進行は三橋委員にて担当いただく。

(2) ツーバイフォー(10/16)

当日の運営について確認がなされた。

- ・講師 伊藤副委員長
- ・運営 寺坂委員長、内田副委員長、山口委員

※耐力壁計算およびN値、ツーバイフォーについては、申込者数が伸び悩んでいるため、同テーマは一旦終了とし、間を置いて実施することとした。

(3) カネシン試験センター(11/20)

開催内容等について検討がなされた。

- ・開催案内に掲載する現地図を試験体図に差替え、内容を明確化する。
- ・試験体に構造用合板を貼り、当日午前中に「釘留なし」パターンの実験をあらかじめカネシン社で行い、午後「釘留あり」パターンの実験見学とあわせて午前の結果報告を行なう内容とする。

(4) 自得寺見学会

内田副委員長より進捗状況の報告と開催日等の検討がなされた。

- ・見学の可否も含め、お寺の定例会議(10月7日)で確認を行なう。
- ・12月20日頃の開催で調整を行なう。
- ・案内については10月末校了、11月会誌同封とする。

(5) 伝統的木造建築(3月頃)

開催について検討がなされた。

- ・施工に関する研修会の開催要望が多くあることから、内田副委員長の講師による講習会とすることとした。
- ・来年3月19日(水)に神事協会議室にて開催する。

2. 横浜市内幼稚園の耐震診断事業について

福田担当理事および寺坂委員長より、今回の経緯と今後の対応について以下のとおり説明がなされた。

このたび横浜市内所在のあゆみ幼稚園（港南区）、天王院幼稚園（鶴見区）より園舎の耐震診断について事務局へ問い合わせがあり、当委員会で対応することとした。今後については、正式な受注が確定次第臨時委員会を招集し、改めて対応方法および担当などの確認を行なうこととするが、県への見積書の提出期限が迫っていることもあり、今回は福田担当理事および寺坂委員長にて両幼稚園と契約を交わし、その後、委員会にて診断業務を行なうこととする。また、神事協の財政面を考慮した場合、講習会収入から事業収入へのシフトチェンジが必須であるため、今後のモデルケースにするべく、業務終了後の本会への事務手数料の納付および各委員への協力費の支払いを含めた一連の事業として確立したいと考えている。事務局においても電話対応には十分注意を払い、事業収入拡大へ向け一丸となって取り組んでいきたい。

3. 大建工業依頼の耐震診断業務について

このたび大建工業より依頼があった標記紹介制度の受入れに関して、棕副会長より8月27日に行なった大建工業側との打ち合わせ内容の報告がなされた。

その中で、大建工業にて業務実施に係る必要書類の整備ができ次第、受け入れを行なうが、下記の点については今後検討を行なうこととした。

1. 業務実施に伴う本会としての責任の在り方
2. 診断業務を実施した会員から本会に対する事務手数料の納付
3. ダブルチェックの必要性（支部で実施）

4. 標準図の作成について

次回、討議を行なうこととした。

5. 県木造住宅耐震講習会への対応について

このたび神奈川県県土整備局建築安全課より依頼のあった「平成25年度神奈川県木造住宅耐震講習会への講師派遣について検討がなされ、各日の講師担当を下記の通り調整の上、県へ回答することが確認された。

また、一般向け講習会終了後に開催する耐震相談会における相談員派遣については、次回以降の委員会において調整することとした。

（技術者向け）

平成25年12月 5日（木）	講習1：寺坂委員長	講習2：棕副会長
12月18日（水）	講習1：白石様	講習2：寺坂委員長
平成26年 1月14日（火）	講習1：福田理事	講習2：棕副会長

（一般向け）

平成26年 1月21日（火）、2月 3日（月） 棕副会長

6. 来年度事業計画および予算要求案について

事務局より来年度予算の策定に関する工程について説明が事なされるとともに、当委員会の事業計画について検討が行なわれ、下記の通り、第1次事業計画および予算要求案を総財務委員会へ提出することとした。

（収入）

各種勉強会	受講料	@ 3,500円 × 100名 = 350,000円
		(25名×4回開催)
見学会	参加費	@ 5,000円 × 40名 = 200,000円

	収入合計	550,000円

(支出)

各種勉強会	講師料	@ 13,500円	×	4回	=	54,000円
	人件費	@ 4,000円	×	4回	=	16,000円
	諸雑費	@ 10,000円	×	4回	=	40,000円
見学会	会場費	@ 100,000円	×	1回	=	100,000円

						支出合計 210,000円

(会議費)

会議費	交通費	@ 29,880円	×	10回	=	298,800円

						会議費合計 298,800円

7. 委員会規程の見直しについて

一般社団法人化に伴う定款施行細則の改正による委員会規程の見直しについて、新旧対照表をもとに確認がなされ、11月14日開催の理事会へ上程することとした。
なお、主な改正点は下記のとおり。

- ・文中の「木造特別委員会」を「木造専門委員会」へ変更する。
- ・文中の（社）神奈川県建築士事務所協会を一般社団法人神奈川県建築士事務所協会へ変更する。
- ・第3条
 1. 本専門委員会の委員は、本会定款施行細則第16条第3項により会長が委嘱する。
 2. 本専門委員会には、本会定款施行細則第16条第5項の規定により委員長及び副委員長若干名を置くものとし、選出方法は同条第7項の規定により選出する。
 3. 委員長は本専門委員会を主宰し、副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、その職務を代行する。
- ・第4条 本会定款31条及び本会定款施行細則第17条の規定を準用する。
- ・第5条 本専門委員会は、本会定款施行細則第18条の規定により委員長が召集する。

8. 今年度のスケジュールについて

今後のスケジュールについて確認がなされ、下記の日程を追加することとした。

- ・平成25年12月20日（金）（予定） 自得寺現場見学会
- ・平成26年 1月21日（火） 木造専門委員会
- ・ " 3月19日（水） 木造専門委員会、伝統的建築勉強会

9. その他

勉強会のテーマについて

寺坂委員長より、今後開催する今さらシリーズの開催テーマについて提案がなされ、法制委員会との連携も視野に今後開催へ向けた検討を行なうこととした。また委員各位においても案を検討し、今後の委員会へ持ち寄ることとした。

(地下車庫の設計)

- ・法規関係・・・1号か3号か、平均地盤の算定、建築及び床面積のとり方、天井高のとり方、宅造許可との関係について。
- ・構造関係・・・地盤調査方法、構造的地階、壁量計算、安定計算、背面排水処理。

(市街化調整区域の許認可)

- ・接道の確認、開発行為とは。

次回委員会開催について

平成25年11月20日（水）11：00～ 新小岩駅周辺にて

※委員会終了後、カネシン開発試験センター見学会の運営を行なう。

以上

開催日時	平成25年10月16日(水)	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 棕茂廣 担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 伊藤勉 内田幸夫 委員 高野淳一 山口雄		

○福田担当理事挨拶・議事進行

(1) あゆみ幼稚園耐震診断の件について

①10月26日(土)10時～15時にあゆみ幼稚園耐震診断調査を実施することが決まっていたが、台風の影響により11月2日(土)10時～15時に延期することとなった。

耐震診断調査に関する報告及び確認がなされた。

- ・所在地 横浜市港南区港南5-1-8 学校法人あゆみ学園 あゆみ幼稚園
- ・現地診断調査日時 11月02日(土) 10:00～15:00
- ・木造2階建て、昭和49年～昭和52年の間に面積が増等している。
- ・あゆみ幼稚園への報告書提出期限は11月末となっている。
- ・カメラ持参にて、各自役割分の写真を撮影することとなった。

②耐震診断調査の担当決めを行った。担当は下記の通りである。

記

現状図	……………	山口委員 (高野委員)
地盤調査SS	……………	伊藤副委員長
劣化状況	……………	伊藤副委員長 堀池副委員長 三橋委員
解析報告書	……………	福田担当理事 (高野委員)
チェック	……………	寺坂委員長 (棕担当副会長)
総括	……………	棕担当副会長 寺坂委員長

(2) その他

自徳寺見学会開催に関する報告及び確認がなされた。

- ・12月22日(日)開催日時とすることとした。
- ・申込案内書について、10月末までに完成させ、会報11月号に同封とする。

次回 平成25年11月20日(水) 11:00～13:00 見学会打ち合わせ 新小岩駅周辺にて委員会終了後、カネシン耐力壁試験見学会の運営を行う。

開催日時	平成25年11月20日(水)	会場	ジョナサン 新小岩店
出席者	担当副会長 棕茂廣 担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒史 石関五郎 伊藤勉 委員 三橋香織		

1. あいさつ 寺坂委員長より

2. 26年度予算案の件について

- ・勉強会及び講習会費の件について、3500円で設定にすると半端になってしまうので4000円で一律とすることとした。
- ・見学会について、他の会場で行うのも踏まえて、回数を1回から2回に増やすこととする。
- ・委員会開催回数は、講習会・勉強会前の打ち合わせ等を考えると、6回の設定ではどうしても足りなくなってしまうので1月と8月を除く、10回で計上する。

3. あゆみ幼稚園耐震診断の件について

- ・11月30日に完了予定である。

4. 木造伝統工法見学会の件について

- ・12月22日の見学会について、木造専門委員会の方は出来るだけ参加していただくこととした。

5. 県木造住宅耐震講習会の件について

- ・一般向け講習会の終了後、希望者を対象に木造耐震相談を実施する予定であり、その相談員のシフト予定として下記のように組むこととした。

①平成26年1月21日(火)

- ・福田担当理事 ・寺坂委員長 ・石関副委員長 ・内田副委員長
- ・山口委員 ・三橋委員

②平成26年2月3日(月)

- ・堀池副委員長 ・伊藤副委員長
- ・磯部委員 ・高野委員 ・中原委員

6. その他

次回 平成26年1月21日(火) 13:00～15:00 神事協地下会議室にて

開催日時	平成26年 1月21日 (水)	会場	神奈川県建築士事務所協会 2F会議室
------	-----------------	----	--------------------

出席者	委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒史 石関五郎 委員 高野淳一 山口 雄 三橋香織
-----	-------------------------------------------------

1. 挨拶 寺坂委員長より

2. 今さらシリーズのテーマ及び内容

- ・テーマ内容を決めて、内容を委員会で作成。その後、関連委員会に協力、調整を要請する。また講師については、原則として委員が分担及び担当をすることとする。

a) 天空率の実用化について

- ・天空率の概要
- ・計画の際の手法
- ・申請の際の手法
- ・実務上の問題点 (経験談)
担当責任者として寺坂委員長

b) RC造地下車庫付き木造住宅の設計

①法規上の問題

- ・3号、4号での違い
- ・地盤面の計算
- ・建築面積、床面積
- ・斜線規制
- ・日陰規制
- ・担当責任者 未定

②構造上の問題

- ・意匠設計者がプランする際、知らなければならない構造知識
- ・地盤調査方法
- ・地盤による建設コストの大きな違い
- ・構造計算
- ・適合判定ルートに行かない範囲
- ・ルートIとなる壁量 (壁厚により面積が左右される)
- ・煩雑な構造の建物
- ・担当責任者 石関副委員長

c) 市街化調整区域の建築

- ・建築できるもの
- ・新規、建て替え
- ・開発許可
- ・区画形質変更の意味
- ・農地転用許可
- ・農業振興地域
- ・接道 但し書き空地の許可申請
- ・排水流末
- ・担当責任者 山口委員

2. 耐震診断法改訂版の不明瞭な部分の解釈

- 不明瞭な部分をあげ、検討し、建防協に質疑として、神事協の名で回答を仰ぐ。
担当責任者 堀池副委員長

開催日時	平成26年 2月18日(火)	会場	神奈川県建築士事務所協会 5F会議室		
出席者	担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒史 委員 高野淳一 事務局 高井俊太	石関五郎 山口 雄	伊藤 勉 三橋香織	内田幸夫	

1. あいさつ 寺坂委員長より

2. 各種報告

(1) 「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」について

- ・寺坂委員長より提供していただいた「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」について、会員の方々に周知をするため、事務局の書籍のコーナーに置くこととする。
また、ホームページにて掲載して周知をすることとした(平成26年2月19日 会員ページにて掲載済み)

(2) 26年度予算書の件について

- ・別資料のお願い事項.1について、来年度の見学会を2回から1回に減らすこととする。また、2月20日の統括委員長会にて寺坂委員長にご報告を一任することとした。

3. 議題

(1) 26年度活動内容の確認

① 委員会について

- ・26年度の委員会は原則第3火曜日とし、4/15、5/20、6/17、8/19、9/16、10/21、11/18、12/16、1/20、2/17、3/17に開催することとした。また7月については23日に勉強会を予定しているため、勉強会の前に委員会を開催することとした。

② 講習会について

I. 木造伝統建築工法勉強会について

- ・開催日時を7月23日(水)とし、会場については、横浜市開港記念会館を3か月前に事務局にて予約をすることとした。

II. 今さらシリーズについて

- ・天空率の実用化について5月14日を開催予定とし、他の講習会については、9月16日(火)、11月18日(火)、1月20日(火)に準備が出来次第、順次で開催をしていくこととした。

③ 見学会について

I. 木造伝統建築工法の見学会について

- ・内田副委員長より自得寺について、6月が竣工となるため、竣工後の見学会が提案なされた。

(2) 講習会の担当役割の確認について

- ・26年度講習会、今更シリーズの担当及び内容の確認がなされた。

a) 天空率の実用化について

- ・天空率の概要
- ・計画の際の手法
- ・申請の際の手法

・・・・・・・・ 担当：寺坂委員長

・実務上の問題点（経験談）

b) RC造地下車庫付き木造住宅の設計 担当：高野委員

法規上の問題

- ・3号、4号での違い
- ・地盤面の計算
- ・建築面積、床面積
- ・斜線規制
- ・日陰規制

構造上の問題

. 担当：石関副委員長

- ・意匠設計者がプランする際、知らなければならない構造知識
- ・地盤調査方法
- ・地盤による建設コストの大きな違い
- ・構造計算
- ・適合判定ルートに行かない範囲
- ・ルートIとなる壁量（壁厚により面積が左右される）
- ・煩雑な構造の建物
- ・担当責任者

c) 市街化調整区域の建築 担当：山口委員

- ・建築できるもの
- ・新規、建て替え
- ・開発許可
- ・区画形質変更の意味
- ・農地転用許可
- ・農業振興地域
- ・接道 但し書き空地の許可申請
- ・排水流末

d) .耐震診断法改訂版の不明瞭な部分の解釈 担当：堀池副委員長
不明瞭な部分をあげ、検討し、建防協に質疑として、神事協の名で回答を仰ぐ。

次回 平成26年3月18日（火） 15:00～17:00 神事協2階会議室にて

25～26年度 第7回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会 議事録

開催日時	平成26年 3月18日 (火)	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 石関五郎 内田幸夫 委員 中原成生 山口 雄 三橋香織 事務局 高井俊太		

1. あいさつ 福田担当理事より

2. 各種報告

3. 議題

1) 講習会の担当役割等日程の確認

- ・26年度講習会について担当役割の確認がなされた。

【天空率の実用化について】

担当：寺坂委員長
伊藤副委員長

【RC造地下車庫付き木造住宅の設計】

担当：石関副委員長
高野委員
中原委員

【市街化調整区域の建築】

担当：内田副委員長
山口委員
三橋委員

- ・また、次回委員会にて担当別にグループで別れディスカッションを行うこととした。

2) 26年度講習会の内容について

- ・今さら聞けないシリーズについて内容の確認がなされた。

【天空率の講習会について】

- ・日時：平成26年4月28日 (月)
- ・受付：13:30～ 開講：14:00～17:00
- ・定員：30名
- ・講師について寺坂委員長に一任することとする。
- ・周知方法とし、神奈川県建築士会にご依頼する。(3月25日に会報封筒へ印字、ホームページにてリンク、メーリングのご依頼済み)

- ・【RC造地下車庫付き木造住宅の設計 (法規上の問題) と (構造上の問題)】及び【市街化調整区域の建築】については、9月16日 (火)、12月5日 (金)、1月20日 (火) を開催日とし、内容が決まったものから開催することとする。

- ・木造伝統建築工法の見学会及び勉強会についての確認がなされた。

【木造伝統建築工法の見学会について】

- ・日時：平成26年7月中に開催予定とする。
- ・詳しい日時については内田副委員長に打診していただくこととした。

【木造伝統建築工法の勉強会について】

- ・日時を平成26年7月23日に開催予定とする
- ・お申込書を増やす目的として、見学会と勉強会の連携を持たせる提案がなされた。

3) その他

- ・今さら聞けないシリーズ講習会の内容を次回まで簡単にまとめてくることとする。
※次回委員会にて担当別に分かれディスカッションを予定

次回

【予定議題】

- ・今さら聞けないシリーズ講習会内容について
- ・27年度半年間の予定について

【日時】

- ・4月15日開催予定していた会議を中止とし、4月28日の講習会前に委員会を行うこととする。

平成26年4月28日（月） 11:00～13:30 神事協会議室2Fにて
委員会終了後、天空率についての講習会の運営を行う。

開催日時	平成26年 4月28日 (月)	会場	神奈川県建築士事務所協会 会議室		
出席者	担当副会長 椋 茂廣 担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒史 石関五郎 伊藤 勉 委員 高野淳一 中原成生 山口 雄 三橋香織 事務局 高井俊太				

1. あいさつ 福田担当理事より

2. 各種報告

3. 議 題

1) 天空率の講習会の最終確認 (タイムスケジュール・役割等について)

寺坂委員長より、「天空率の実用性及び自由度を知る講習会」の最終確認が下記のようになされた。

- ・講習会で配布する資料について実務に基づいた資料が作成なされたことがご報告された。
また、お申込者数については、定員になり、できるだけ質問には答えたい。

2) 26年度講習会の内容について

今さらシリーズの講習会について、ディスカッションを行った。

3) 幼稚園の耐震診断業務について

福田担当理事よりご報告がなされた。

- ・学校法人 義澄学園 相模野幼稚園より下ご依頼があったことがご報告なされた。

理事長：角田 徳久 様

〒 252-0137

住 所：相模原市緑区二本松 3-9-12

A棟 (木造平家建て) 約300m² (資料、図面共になし)
60万+点検口及び図面=90万

B棟 (軽量鉄骨平屋建て) 約300m² (資料、図面共にあり、増築している) =70万

C棟 (S造2階建て) 1階 145m² (資料、図面共にあり、耐震診断報告書あり)
2階 145m² =130万

補助金：2000円/m²×Am² 又は、実見積の低い方 x円×2/3

見積について、石関副委員長と中原委員が担当することとした。

4) その他

- ① 自得寺の竣工後の見学会について 7月21日 (海の日) 開催
- ② 木造伝統工法の講習会について 7月23日 (水) 日本丸訓練センター1・2号室にて

上記見学会及び講習会について、セットで募集を行うこととし、参加費については、見学会のみ2,000円、講習会のみ4,000円、両方参加していただける方については、両方合わせて5,000円で募集をしていくこととする。

また、見学会については、お寺にお礼として一般のお申込者の方の参加費は1,000円プラスすることとする。

次回 平成26年5月20日(火) 15:00~17:00 神事協 地下会議室にて

開催日時	平成26年 5月20日 (月)	会場	神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
------	-----------------	----	--------------------

出席者	担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 石関五郎 委員 中原成生 山口 雄
-----	----------------------------------------------------

1. あいさつ 福田担当理事より

2. 各種報告

【幼稚園耐震診断の報告】

相模野幼稚園の件について、下記のように福田担当理事から報告があった。

- ・全部で3棟あり、3棟全て診断を行わなければならない。
- ・補助金の関係上、7月中旬ぐらいから開始。
- ・調査、図面作成 → 木造専門委員会が担当 その後については、構造専門委員会に依頼をする。
- ・詳細が決まり次第、内容、担当、グループ分けを行うこととする。

3. 議 題

1) 26年度講習会の内容について

寺坂委員長より、26年度今さらシリーズの講習会の内容について、説明がなされた。

【地下車庫付住宅の建築についての基礎知識】

I. 意匠上

- ・法6条第3号の場合
- ・法6条第4号の場合
- ・既存車庫の場合
- ・地盤面の算定
- ・意匠上の地階、地上階の算定
- ・建築面積が発生するか否か
- ・建物高さの算定根拠
- ・道路斜線高さ
- ・日影地盤面

II. 構造上

- ・地盤調査
- ・面接地業か、杭か
- ・1面開放、2面開放
- ・申請で適判物件とならない条件
- ・意匠設計者のしるべき構造と内容
 - ① 接地圧
 - ② ルートIとなる壁圧の計算方法

【市街化調整区域に建築計画する（住宅）の予備知識】

I. 更地に新築でする場合

- ・既存宅地→開発許可要
- ・農、漁業用住宅
 - ① 農、漁業者住宅
 - ② 農、漁業従事者住宅
- ・分家 →権利者のみ

Ⅱ. 建替え、増築の場合

- ・既存宅地
- ・農、漁業等用住宅
- ・分家

Ⅲ. 共通事項

- ・許可、確認の違い
- ・区画形質変更 → 開発許可
- ・接道

2) 木造伝統建築工法見学会及び勉強会について

標記見学会および勉強会について下記のように内容の確認が行われた。

- ・見学会の前に委員会を行う。(このことから6月の委員会を中止。7月21日(月)見学会の前に開催)
- ・お布施代として、去年と同じく1万円を用意する。
- ・一般の方については、参加費を見学会3,000円、勉強会5,000円、セットで7,000円に設定。

3) バス見学会実施の検討について

構造専門委員会より木造専門委員会へ10月中旬に集成材工場の見学会の共催の依頼があったことを報告承諾し、共催のご協力をする事とした。

4) その他

次回 平成26年7月21日(月) 11:00～ 追浜駅近くのレストランにて

開催日時	平成26年 8月19日 (火)	会場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
出席者	担当副会長 椋 茂廣 担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒夫 石関五郎 委員 山口 雄 三橋香織		

1. あいさつ
2. 各種報告
3. 議 題

(1) 26年度講習会の内容について

- ・寺坂委員長より、26年度今さらシリーズの講習会の内容について、説明がなされた。

【市街化調整区域に建築計画する（住宅）の予備知識】

- ・今の時点で開催時期は未定。
- ・講習会開催に係り、事前調査の必要性が大きい。
- ・県の許可地域限定の内容にし、資料については、事務所協会でまとめた冊子があるため、それを基とし、資料の作成を行う。
- ・市街化調整区域について、様々な問題があるが、その中でも住宅の建替えをメインとし、講習会を行う。
- ・具体的な例を用いて説明・進行を行っていく。
- ・今回の講習会については、法制委員会に話を持っていき協力を仰ぐ。

【RC造地下車庫付き木造住宅の設計】

- ・上記講習会終了後に、内容の調整等を行い準備を行っていく。

(2) 次回委員会の日程の確認

- ・次回の委員会後に講習会を予定していたが、延期とし委員会のみを開催。
開催時刻については、15:00～17:00

(3) その他

- ・福田担当理事より、各幼稚園の耐震診断の現状報告がなされた。

【あゆみ幼稚園】

- ・現在、耐震工事が完了

【相模野幼稚園】

- ・延期願いが出された。

【鎌倉市の幼稚園】

- ・鎌倉支部で承った。

次回 平成26年9月16日 (月) 15:00～17:00 神奈川県建築士事務所協会会議室にて

開催日時	平成26年 9月16日 (火)	会場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
出席者	担当副会長 椋 茂廣 担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒夫 石関五郎 委員 高野淳一 中原成生 三橋香織		

1. あいさつ・・・ 椋担当副会長より

2. 各種報告

3. 議 題

1) 26年度講習会の内容について

【市街化調整区域に建築計画する（住宅）の予備知識】

- ・ 標記講習会は、11月18日（火）開催を目標とする。
- ・ 内容及び資料については、寺坂委員長と山口委員にて調整等行うこととした。

【RC造地下車庫付き木造住宅の設計】

- ・ 法的部分の講習内容については、法制委員会に協力を持ちかける。

2) 10/23 バス見学会の件について

- ・ 事務局より、バス見学会の詳細を説明。

バスの規定の改正及び、季節的なことからバス代が13万（消費税別・ガイドなし）高速代18,070円、また、運転手へのチップ（昼食含む）5,000円を予定。計163,470円となり、そこに保険料や雑費等を入れると定員40名で計算をしても1人5,000円程になってしまう。

→参加費5,000円は高く人が集まらないのではないかと？バスでの移動は諦めて現地集合や各場所で委員が主となって車等乗りあい（グループ移動）見学場所へ集まるようにすれば参加費は昼食+保険料で2,000円～3,000円以内で収まる。

また、見学内容については、候補である和田浦WA.0は、見学場所から外し10時に富浦に集合、見学会と昼食を済ませその後、キーテックの木更津工場へ向かい見学会等を行う。

終了後については、各自解散とするが、周辺の観光する場所をまとめたリスト等お渡しして、各自で観光をしていただく案がなされた。

上記内容については寺坂委員長より、構造専門委員会の池谷委員と調整。

構造専門委員会の西倉委員長および、企画委員会の折笠委員長には事務局から連絡を行う。

3) 次年度予算案について

- ・ 次年度予算について、収入の部の見学会を数量30名ではなく、15名×2回で計上。
- ・ 支出の部に既存住宅調査業務を計上。交通費として15,000円×2回で表記。

4) その他

次回 平成26年10月21日（火） 15:00～17:00 神奈川県建築士事務所協会 会議室にて

開催日時	平成26年10月21日(火)	会場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
出席者	担当副会長 椋 茂廣 担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒夫 石関五郎 内田幸夫 委員 高野淳一 山口 雄 三橋香織		

1. あいさつ

2. 各種報告

3. 議 題

1) 26年度講習会の内容について

【市街化調整区域に建築計画する(住宅)の予備知識】

- ・ 神事協のテキストを参照し、内容の説明を中心に講習会を行うこととする。
- ・ 概略説明で進める。自治体との関係性を持たせることから。

会費について

案①

- ・ 講習会のみ 2,000円 ただし、テキストは必携していただく。
テキスト付 3,500円

案②

- ・ 受講料+テキスト込 3,000円

案③

- ・ テキストを持参される方 1,000円
- ・ テキスト付で受講される方 3,000円

- ・ 上記(案)が出されたが、案②を採用することとした。
- ・ 会場については、神事協2階会議室にて開催。
- ・ 開催案内の文面については、寺坂委員長が担当とする。
- ・ 日時については、11月18日(火)
委員会：11:00～ 受付：13:30～ 開講：14:00～
17:00ごろより質疑応答に時間を設けることとする。
- ・ 担当役割については、受付を高野委員、司会を三橋委員が担当することとした。

2) 次年度イベント案について

- ・ 最終結果が不明であるため文化財診断のまとめ・データ収集を行う。
また、PDFやPPTデータにまとめ、伝統建築とからめて発表を行う。
- ・ 限界耐力法について、玉木氏に依頼。
- ・ 検査済証に準じた適合証明の調査業務

3) その他

次回 平成26年11月18日(火) 11:00～13:00 神奈川県建築士事務所協会 会議室にて
委員会終了後、市街化調整区域での住宅建築予備知識 講習会を開催する。

開催日時	平成26年11月18日(火)	会場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
------	----------------	----	--------------------

出席者	担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒夫 石関五郎 伊藤 勉 委員 高野淳一 山口 雄 三橋香織
-----	-------------------------------------------------------------------

1. あいさつ
2. 各種報告
3. 議 題

1) 市街化調整区域での住宅建築予備知識について

本日開催の上記の講習会について、山口委員よりご説明がなされた。
担当役割について、下記のとおり確認が行った。

講 師：寺坂委員長・山口委員
 司 会：三橋委員
 受 付：高野委員・石関委員
 開会挨拶：椋副会長
 閉会挨拶：福田理事

2) RC造地下車庫付き木造住宅の設計

寺坂委員長より、今現在準備中である。

3) 第二次27年度予算要求案について

総財務委員会より支出の削減(1割)の依頼があった。
→見学会の会場費10万から削減をすることとする。

4) その他

- 10月23日の「集成材工場」バス見学会の件について、参加された方より報告
- ・集成材とLVLとの認知の混合があった。
 - ・工場の見学が出来たことは、興味深かった。
 - ・集成材についての見学会やプレカット工場の見学会があっても良いのでは？
→関西のほうに多い(伊藤副委員長が調査をする。)

5) 次回

平成26年12月 5日(金) 15:00～17:00 神奈川県建築士事務所協会 会議室にて

開催日時	平成27年 2月17日(火)	会場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室		
出席者	担当副会長 椋 茂廣 担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒夫 石関五郎 伊藤 勉 内田幸夫 委員 高野淳一 中原成生 山口 雄 三橋香織				

1. あいさつ

2. 各種報告

- ・次年度のメンバーについて、状況の確認。
増員が必要とあれば、各支部と相談を行うこととする。
- ・検査済のない建物の調査について、需要は大きいと思うが、問題の認識が必要となってくる。
・適合証明⇔検査済の扱いに出来るかどうか。
- ・鹿島集成材工場の見学について、日程を6月3日に決定とし、定員は25名程度。
工場見学をした後、佐原の街を見学する。

3. 議 題

1) RC造地下車庫付き木造住宅の設計の講習会について

- ・講師については、寺坂委員長と石関副委員長が担当。構造的な部分の話しを石関委員長、法的な部分の話しを寺坂委員長が担当する。
- ・参加費については、会員が2,000円、その他が3,000円で設定をする。
- ・講習会の手伝いの人からは、参加費は取らないこととしたい。
- ・振込の手間等がある事から講習会の入金方法を考えていきたい。

3) その他

伝統木構造の会のセミナーについて

- ・横浜市内で開催のため、横浜市民ではないと会場の確保が難しい。そのため後援としていただき、会場の確保を行っていただきたい。
- ・後援等の話しが、正副会長の話し合いが必要である。
- ・後援依頼を訂正し、梅澤氏にFAXをしていただく。
- ・文化財診断の報告+内田副委員長の講義

4) 次回

平成27年3月17日(火) 11:00～13:15 神奈川県建築士事務所協会 会議室にて
委員会終了後 RC造 地下車庫付 木造住宅の設計 講習会の運営

開催日時	平成27年 3月17日(火)	会場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室		
出席者	担当理事 福田亮一 委員長 寺坂良明 副委員長 堀池恒夫 石関五郎 伊藤 勉 内田幸夫 委員 高野淳一 中原成生 山口 雄 三橋香織				

1. あいさつ・・・福田担当理事より

2. 各種報告

福田担当理事より3月12日開催の理事会の報告がされた。

- ・会員増強活動へのお願いについて
- ・27年度事業計画の報告
- ・講習について、メリハリが大事である。収益目的であるか会員サービスか等。
- ・来年度の木造専門委員会について、委員会の中に省エネ建築部会を加える予定である。
→省エネ制度の講習会を早急に行いたい。担当を伊藤副委員長とし、次回の委員会内にて、委員向けの講習会を開催。その際、各支部にて少人数の受講したい方を連れてくるのは、良い事とする。

寺坂委員長より次年度の木造専門委員会のメンバーの再確認がされた。

- ・まだ結論が出ず。引き続き各支部と相談を行っていくこととした。

6月3日開催予定の集成材工場バス見学会の件について

- ・バス等の手配を早めに行う。ルートを確認を伊藤副委員長が担当する。
- ・企画委員会に開催の旨の報告を行う。
- ・行程、段取については、伊藤副委員長が担当。
- ・参加費については、5,000円で、40名集めないと赤字になってしまう。
- ・案内等については、4月中旬にまとめ、周知及び5月号の会報に案内を同封することとする。

来年度の講習会について

- ・限界耐力の計算方法の講習会
- ・重要文化財の調査報告及び、内田副委員長の講義を予定(9月以降に開催を予定)

3. 議題

1) RC造地下車庫付き木造住宅の設計の講習会について

- ・最終お申込者は24名。
- ・運営の際の、担当の確認がされた。

2) 27年度事業計画について

3) その他

会員増強についての、年末ワークショップの意見内容について

- ・木造専門委員会で、実施出来そうな企画について意見交換がされた。

福田担当理事より

- ・宅建業界向けの講習会を開催するのは、どうか。

寺坂委員長より

- ・今後、既存建築物について、資料等を集め体系化を目指し強化していく。

伊藤副委員長より

- ・幼稚園の耐震工事の紹介や、幼稚園向けの説明会等の広報活動等、積極的な活動をしていく。

4) 次回

平成27年4月28日(火) 15:00～17:00 神奈川県建築士事務所協会 会議室にて
省エネ制度についての講習会を委員会内で開催予定